

---

# 多能性幹細胞学講座

---

## 【研究プロジェクト名および概要】

### I. マウス ES 細胞の多能性維持機構に関する研究

マウス ES 細胞の多能性を規定する分子機構を、主に転写因子ネットワークの観点から解析する。

### II. マウス ES 細胞の分化に伴うエピジェネティックランドスケープ形成機構に関する研究

マウス ES 細胞の分化誘導系を用いて、エピジェネティックランドスケープを形成する分子機構を解析する。

## 【教職員および大学院学生】

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 教 授   | 丹羽 仁史                      |
| 助 教   | 遠藤 充活                      |
| 技術補佐員 | 遠藤 多美枝                     |
| 大学院学生 | Mwal Lusubilo<br>ilin<br>o |

## 【研究プロジェクト】

I, II

I, II

I, II

I

【連絡先】 電話：096-373-6807 Fax：

【ホームページ】 <http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp>

---

## 【特殊技術・特殊装置】

1. 胚性幹細胞培養、遺伝子導入ならびに操作技術
2. 多能性幹細胞の培養、多能性幹細胞の分化誘導
3. 倒立型蛍光顕微鏡装置、実体蛍光顕微鏡
4. ライブイメージング装置

## 【 英文論文 】

1. Shinkai, A., Hashimoto, H., Shimura, C., Fujimoto, H., Fukuda, K., Horikoshi, N., Okano, M., Niwa, H., Debler, E.W., Kurumizaka, H. and Shinkai, Y.: The C-terminal 4CXXC-type zinc finger domain of CDCA7 recognizes hemimethylated DNA and modulates activities of chromatin remodeling enzyme HELLS. *Nucleic Acids Res.* 52, 10194-10219, 2024.

## 【 和文総説 】

なし